

第26回環境工学連合講演会

(The 26th National Congress for Environmental Studies)

会期：平成25年4月18日(木)～19日(金)

会場：日本学術会議講堂(東京都港区六本木7丁目22-34、電話(03)3403-1056)

[交通] 東京メトロ・千代田線『乃木坂駅』下車、青山霊園出口を出てすぐそば

プログラム 総合テーマ：「長期持続可能性への工学の役割」

第1日目(4月18日)

■開会(9:25～9:30)

◎開会挨拶：嘉門雅史(日本学術会議 土木工学・建築学委員会幹事)

□技術革新による挑戦(9:30～11:00)

◎座長：滝沢智((社)日本水道協会/東京大学)

1-01 招待講演 高分子ナノ多孔体—多様な用途開発に向けた新展開—

宇山 浩((公社)高分子学会/大阪大学)

1-02 招待講演 水道における気候変動への緩和策と適応策

秋葉 道宏((社)日本水道協会/国立保健医療科学院)

1-03 招待講演 持続可能な廃水処理システムを目指して

細見 正明((公社)化学工学会/東京農工大学)

(休憩 11:00～11:10)

□資源は枯渇するか(11:10～12:10)

◎座長：當倉利行((一社)資源・素材学会/独)産業技術総合研究所)

1-04 招待講演 世界と日本のエネルギー供給の未来像

柏木 孝夫((一社)日本機械学会/東京工業大学)

1-05 招待講演 持続可能性と“金属資源枯渇”の姿

前田 正史((一社)資源・素材学会/東京大学/日本学術会議材料工学委員長)

(休憩 12:10～13:10)

■特別講演(13:10～14:10)

◎座長：安井至((公社)日本化学会/独)製品評価技術基盤機構)

1-06 持続可能性のための工学

吉川 弘之(科学技術振興機構/日本学術会議元会長)

(休憩 14:10～14:20)

□リサイクルへの期待(14:20～15:50)

◎座長：角田欣一((公社)日本分析化学会/群馬大学)

1-07 招待講演 アルミニウムの水平リサイクルに向けた現場計測技術の開発

上本 道久((公社)日本分析化学会/独)東京都立産業技術研究センター)

1-08 招待講演 都市鉱山発掘のためのパイロメタラジー

山本 高郁((一社)日本鉄鋼協会/大阪大学)

1-09 招待講演 レアメタルのリサイクルと技術のブレークスルーの必要性

芝田 隼次(環境資源工学会/関西大学)

(休憩 15:50～16:00)

□脱物質化・物質のリスク(16:00～17:00)

◎座長：稲葉陸太((一社)廃棄物資源循環学会/独)国立環境研究所)

1-10 招待講演 資源循環工学と脱物質化社会

伊藤 秀章((一社)廃棄物資源循環学会/名古屋大学)

1-11 招待講演 持続可能性と化学物質リスク

安井 至((公社)日本化学会/独)製品評価技術基盤機構)

第2日目(4月19日)

□水と食糧の充実(9:30～11:00)

◎座長：川崎 晃((一社)日本土壌肥料学会/独)農業環境技術研究所)

2-01 招待講演 静電気プラズマの農水応用

高木 浩一(静電気学会/岩手大学)

2-02 招待講演 水環境を通じて見る持続可能性の課題

花木 啓祐((公社)日本水環境学会/東京大学)

2-03 招待講演 Sawah 技術イノベーションの社会実装によるアフリカの稲作革命の実現

若月 利之((一社)日本土壌肥料学会/近畿大学)

(休憩 11:00～11:10)

□安全で安心な暮らし(11:10～12:10)

◎座長：佐藤 弘泰((公社)土木学会/東京大学)

2-04 招待講演 都市部大気中超微小粒子の大気挙動把握と室内空間を対象としたVOCガスの処理技術

関口 和彦((公社)大気環境学会/埼玉大学)

2-05 招待講演 アジア途上国における水環境衛生の実態とその改善方策

藤井 滋穂((公社)土木学会/京都大学)

(休憩 12:10～13:10)

■特別講演(13:10～14:10)

◎座長：船水尚行((公社)日本水環境学会/北海道大学)

2-06 持続可能性に資する太陽電池の将来展望

小長井 誠(東京工業大学/日本学術会議総合工学委員長)

(休憩 14:10～14:20)

□技術と社会のイノベーション(14:20～15:50)

◎座長：亀屋隆志((社)環境科学会/横浜国立大学)

2-07 招待講演 ありふれた元素で電子機能を発現させる試み

細野 秀雄((公社)日本セラミックス協会/東京工業大学)

2-08 招待講演 環境都市からのシステムイノベーションに向けて

藤田 壮((社)環境科学会/独)国立環境研究所)

2-09 招待講演 21世紀の新しい地盤環境問題とその解決に向けて

佐藤 研一((公社)地盤工学会/福岡大学)

(休憩 15:50～16:00)

□持続型の建築・居住(16:00～17:00)

◎座長：鍵 直樹((一社)日本建築学会/東京工業大学)

2-10 招待講演 持続性社会のための建築の光環境

宗方 淳((一社)日本建築学会/千葉大学)

2-11 招待講演 健康増進・知識創造・低炭素を両立する住まいと住まい方

伊香賀俊治((公社)空気調和・衛生工学会/慶応義塾大学)

■閉会(17:00～17:05)

◎閉会挨拶：安井 至

(第26回環境工学連合講演会運営委員長/独)製品評価技術基盤機構)

定員：200名(定員に余裕がある場合は当日の参加も受け付けいたします)。

参加費：無料。講演論文集代(定価5,000円)は、講演会場にてお支払いいただきます。

参加申込み：4月5日(金)までに第26回環境工学連合講演会ホームページ(<http://www.csj.jp/es/26kankyokougaku/index.html>)

よりお申し込み下さい。

問い合わせ先：(公社)日本化学会事務局(担当 美園) / 〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5

TEL：03-3292-6161 FAX：03-3292-6318 E-mail：misono@chemistry.or.jp

主催：日本学術会議土木工学・建築学委員会

共催：(公社)化学工学会、(社)環境科学会、環境資源工学会、(公社)空気調和・衛生工学会、(公社)高分子学会、(一社)資源・素材学会、(公社)地盤工学会、静電気学会、(社)大気環境学会、(公社)土木学会、○(公社)日本化学会、(一社)日本機械学会、(一社)日本建築学会、(社)日本水道協会、(公社)日本セラミックス協会、(一社)日本鉄鋼協会、(一社)日本土壌肥料学会、(公社)日本分析化学会、(公社)日本水環境学会、(一社)廃棄物資源循環学会

(50音順、○印は幹事学会)